

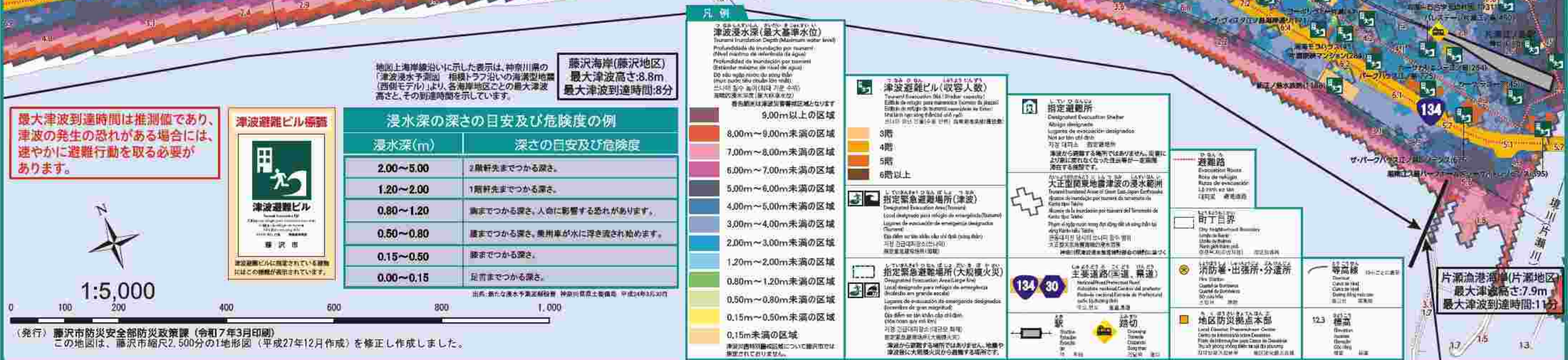


神奈川県では、「津波防災地域づくりに関する法律」に基づき、新たな津波浸水想定図を平成27年3月に公表しました。この津波浸水想定図は、神奈川県沿岸に最大クラスの津波をもたらしとされる5つの地盤（相模トラフ沿いの海溝型地盤、関東沖の地盤など）の津波浸水予測断面に基づき、「浸水幅」と「浸水深」が最大となるよう、最も厳しい条件を想定したものとされています。

この津波ハザードマップは、黒の想定した最も厳しい条件に基づき作成しておりますが、地震の発生状況によっては、地図に示した区域外でも浸水する可能性がありますのでご注意ください。また、掲載されている最大津波到達時間は推測値であり、津波の発生の恐れがある場合には、すみやかに避難行動を取る必要があります。

地図上には、地震発生時、より高い場所へ避難するための目安として土地の標高を示すとともに、短時間で津波が襲った場合に一時避難する場所として津波避難ビルも示しました。このハザードマップを参考に、口頃から浸水が予想される区域を把握し、実際に避難する方向や避難場所を確認するなど、津波が発生した場合に備えてください。

令和3年3月 藤沢市



（発行） 藤沢市防災安全部防災政策課（令和7年3月印刷）
この地図は、藤沢市縮尺2,500分の1地形図（平成27年12月作成）を修正し作成しました。